

## 第 22 回世話人会議事録

(H18.3.19 パシフィコ横浜 418 号室)

### 1. 杏林大学塩川教授より本学術集会の概要報告

一般演題 25 題，レビュー 2 題，ランチョンセミナー 2 題を設定した。

### 2. 第 21 回開催校岩手医大（小川教授ご欠席のため代理）より会計報告

参加者 1705 名

支出のうち印刷費 2,486,150 円は proceeding 代金を含んでいる。

（講演集印刷費は例年事務局から支出しているため，この点は後日実務者に確認し，改めて事務局に報告して頂くことになった。）

事務局より，印刷費を抑えるためレビューを講演集に含まないことを改めて確認した。

### 3. 事務局会計報告（資料参照）

退会者数が新会員数より多く会費収入の推移が徐々に減少している現状を報告した。

収支会計を報告し承認された。

### 4. 次次期会長選出

事務局より岡山大学の伊達勲教授を推薦し，異論なく拍手で承認された。

次次期脳卒中学会会長の橋本教授より Stroke2008 の期日が下記報告された。

2008 年 3 月 20 日（木）21 日（金）22 日（土）

### 5. 新顧問選出

東京大学前教授桐野高明先生が国際医療センター研究所長として異動されたため，世話人を辞退された。慣例にしたがい，顧問に移って頂くことで承認された。

### 6. 新世話人選出について

会員数や出席者数が減少しているのに世話人数が多くなっているため，シンポジウムの形態を考え直す必要があるのではないかと問題提起された。出席者を増やすため脳卒中学会の第一日目にスパズムシンポジウムを持ってきているが，二年に一度の開催も考えた方がいいのではないかと？スパズムを脳血管障害における脳血管生物学として拡大解釈し，脳卒中学会と協力して発展的解消を考えてもいいのではないかと？など，今後一年かけて運営のあり方を継続的に審議するという事で承認された。

東京大学齊藤教授（桐野前教授より推薦）と日本大学片山教授の世話人会参加が承認された。

### 7. その他

西澤茂先生より International Spasm Synposium（3 年に一度）がアナウンスされた。

6 月 27 日-30 日イスタンブールで開催予定。

演題の募集締め切りは 4 月まで延長された。

以上

第22回スパズムシンポジウム  
世話人会 (H18.3.19)

渡 大 富 永  
辺 熊 永 田 滝

